

Development of “miniature antibody” technology



講師：池田 幸樹 先生

京都大学高等研究院物質—細胞統合システム拠点 特定助教
京都大学大学院医学研究科「医学領域」産学連携推進機構 創薬部門
チームリーダー兼任

2025年1月7日 15:00-16:00
理農館 SA329

池田先生は、抗体医薬品の弱点である組織浸透性の低さや長期投与による薬物抗体生成などの克服を目指し、VHH抗体 (Nanobody) よりも小さい「ミニチュア抗体」の開発に取り組まれています。

別途開発中の *in silico* ペプチド設計手法 “PeptiCraft” を組み合わせることにより、オリジナルと同等の結合力を持つミニチュア抗体 ($KD = 14.7$ nM) を設計・実証することに成功しました。本講演では本成功例と最近の派生的成果についてもご紹介いただきます。

事前登録は不要です。奮ってご参加ください。

使用言語：日本語

連絡先：生命農学研究科 加藤晃代 (teruyo@agr.nagoya-u.ac.jp, 内線 4144)